

『クリティカルケア看護』の知識・技術の普及に向けて



医学部看護学科 成人・老年看護学講座
准教授 高橋 由起子

クリティカルケア領域はめざましい医療の発展、進歩があり、常に新しい技術や知識が必要とされる領域です。新しい知識や技術を取り入れていくための一助となるよう、クリティカルケア看護に必要な知識を、地域の病院で働き、看護実践している看護師さんや教育関係者などの医療職の方と情報交換することで、知識・技術の普及をしたいと考えました。そして、岐阜の地でクリティカルケア看護について、情報発信・情報交換・地域交流していくコンセプトをすべて取り入れ、平成22年に「Gifuクリティカルケア看護情報研究会」を発足しました。

平成22年から、年3～4回の講演会・情報交換・交流会を実施しています。講師は、専門看護師、認定看護師、医師などの医療職の方を中心に、クリティカルケアに関係のある基礎知識や

専門知識など幅広い内容の講演をお願いしています。参加者の多くは、近隣の看護師さん、教育機関に勤務しているのですが、職種を超えて、クリティカルケア看護に興味関心のある方が毎回100名前後参加され、活発に情報交換しています。手軽に参加でき、新しい知識・知見の習得、情報交換ができる場を今後も継続的に提供していきたいと考えています。



講演会開催の様子



情報交換会開催の様子